




# 県議の日報

平成21年2月

日時	行事・活動	内容	場所
2月6日(金)	広島県議会との意見交換会	<p>慎重島根、推進広島 道州制で温度差 議会意見交換会</p>  <p>中国新聞記事</p> <p>分権の推進へ 初の意見交換 広島・島根県議会</p>  <p>山陰中央新報社記</p> <p>広島県議会の地方分権改革推進特別委員会と島根県議会の地方分権・行政改革調査特別委員会のメンバーとで、地方分権について意見交換を行いました。</p>	広島県備北地域事務所
2月8日(日)	津和野町左鐙地区町政座談会	共存病院の問題や左鐙駐在所の廃止、公民館問題、地域の道路問題など多くの問題について真剣な議論が行われました。	津和野町・左鐙公民館
2月9日(月)	津和野須佐線期成同盟会総会	県の財政事情で事業休止路線になっていた本路線でしたが、国の2次補正予算の関係で、懸案で柘谷三叉路から程彼地区の改良にめどがつくことにな	津和野町・程彼集会所

# 果樹の日報

平成21年2月

日時	行事・活動	内容	場所
2月12日(木)	議会全員協議会	平成20年度補正予算並びに21年度当初予算などの2月定例会に提出される議案等の説明が行われました。	第一会議室
2月19日(木)	本会議	知事施政方針及び提案理由説明、経済対策関係補正予算委員会付託が行われました。	本会議場
2月20日(木)	常任委員委員会	経済対策関係補正予算を所管事項ごとに4常任委員会で審議しました。	常任委員会室
2月21日(金)		<div data-bbox="763 571 1189 1182"> <h3>商人紳生産組合の歩み</h3> <p>紳生産20周年を記念して、その歩みを振り返る一冊とした。</p> <p>本事業は昭和57年の頃から既に始動していた。商人集落(旧日根町)の一部の人が夜半に出発し、山探りの陣を広島高橋寺町に持ち込んだところ、仲間人が殺された。「これは人気商品になる」と一攫千金という話が残っている。また、商人集落へ先着方面から陣が、紳本人がやめて平野へ一転変遷し、山探り自白と陣を出、幹の中庭から切り開いて、のきのみ持ち去って回ることになった。</p> <p>当時山探り陣対象事業が実施されており、園地整備は完了していた。その後、近代化事業も導入され、トラクター台、田圃敷等機械化が進み、「金銀力をどう活用するか」という議論を商人集落会では話し合いを毎晩のように行ったことである。</p> <p>その議論から、集落の90%以上が山探りという地理的状況、日根町はおよそ半日程度であること、また土壌が水、確立、山探りには生産の陣が発生していることから、陣の敷設と陣という結論に至った。さらに合意を進め、一戸当たり10〜20本の自生陣の苗を植え、試験栽培を実施し、山探りから苗木を輸入した者もいた。</p> <p>昭和63年3月、商人を第4時頃出発して、高橋寺町の陣敷を行った。そして、参加者相互の祝意を受け、参加者全員が陣敷に大きな希望と夢を抱き、意気揚々と陣敷に参った。ちなみにその陣敷した山探り陣(5.50畝)を市場取引に掛けたところ、150〜200円という記録が残っている。</p> <p>昭和64年4月、昭和65年と昭和66年と昭和67年から平成10年まで続いた陣敷、また商人集落は山探り・陣敷の歴史が輝き、その活躍を見守りべく果樹を模索していた時だった。</p> <p>そしてその方向性を定めるべく、平成元年3月、商人集落会が主催し、集落によって新発案する「ふるさと振興発展基金が中心に、住民生活の対策により、次のような集落宣言が採られた。</p> <div data-bbox="994 772 1160 1150"> <h4>集落宣言</h4> <p>人口の減少、高齢化社会の到来、経済社会の国際化による農産物の自由化要求、小農切り捨て等、我が集落も厳しい時代化の波のありを受け、新しい生活の変化を余儀なくされ、集落崩壊の危機に直面している事は否めない。</p> <p>そこで我々、地区長は新農産方式に指定され、自ら10数年に見守る農産活動を基に決断を振り、園地整備の指導と助言を受け、地区長の英知を頼み、更なる困難により、ここにあるとと奮闘するため、次のとおり宣言する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●生活用水確保の設置、各種道路網の整備など地域基盤の充実を図り、暮らしやすい商人を実現する。</li> <li>●経営の合理化、排水対策を平行して、組合の発展と組合員の仕事に資するよう、商人集落を確立する。</li> <li>●長期展望に立ち、前例のない陣敷の園地造成を実現し、ゆるぎない商人ブランド(特産)を確立することで、山探り陣の有効活用を図る。</li> </ul> <p>以上宣言する。 平成元年3月4日 商人集落振興会</p> </div> </div> <div data-bbox="1218 571 1644 1182"> <h3>大会宣言</h3> <p>紳生産より、団地に建てられた幾平の河川沿いに広がる大小の集落、そこに営まれるつましやかな生活、文化、経済。そんな田舎と都市が多面的に融合してこそ成立する我が国、日本。20年前、紳生産の発展となった商人ふるさと集落懇話会において、集落崩壊の危機に立ち早く対応すべく、園地の有効活用と山探り陣の有効活用し、この集落に生きることに能力と意欲を求めた。[長期展望に立ち、前例のない陣敷の園地造成を実現し、ゆるぎない商人ブランド(特産)を確立すること]を目標とした。その思いは本が変りはない。</p> <p>しかし、そんな風土を経済効率の追求のもとに削減させた非農産園地造成は、果たする果敢な経済自立と成長を遂げて、今や田舎だけではなく日本、世界の発展の足踏の危機に追いやうとしている。</p> <p>都市部を含め日本全体の人口が減少し始めた今、中山間地において人口を維持することは、生やさしいことではない。</p> <p>我々、商人集落長は、耕作経営を自給中心の命脈維持と営む。中山間地を支援し、制度による地域健全化を支援して、こうして、いかに段々努力を省き、経営を省き、地域にあって「陣」と位置づける。</p> <p>その取組みにより発生した十分な余力を「陣」など特産農産物の生産振興に充て「陣」として、中山間地集落、商人集落の維持活性化を図る。</p> <p>こうして、集落による給与所得、年金所得、世帯員があらゆる手段で得る所得に、特産農産物生産振興による所得を加え、経済基盤を安定させ、この集落に生き残るべく、次のとおり宣言する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○紳生産組合の園地造成を助げるため、園地、町内、さらには管内からの新農産組合員の助成・育成を行い、組合の振興・活性化を促進する。</li> <li>○生産組合の強化に合わせ、組合員の受注不足を解消すべく販路を確保するため、新たな市場開拓を推進する。</li> <li>○生産組合の強化と市場開拓について、津和野町、島根県、JJA西いわみとの関係をより密にし、新農産組合員の育成助成、市場開拓の情報交換・取組について、積極的な指導・助言・協力を得るべく働きを続ける。</li> <li>○陣の付与対策について農産物の指導・助言を受け技術支援、経営者・産地関係者中心の栽培を継続し、陣の採収・首取関係センターによるCO<sub>2</sub>削減も見据えた、エコファーマーとしての実践を果たす。</li> </ul> <p>以上、宣言する。 平成21年2月21日 商人紳生産組合</p> </div>	 <p>祝 商人紳生産組合20周年記念大会</p> <p>津和野町プラサ枕瀬</p> 
2月24日(火)	本会議 代表質問	20日の委員会審議について委員長報告が行われ、その後表決が行われ、経済対策関係補正予算が成立しました。またこの日は会派代表質問が行われ、自由民主党議員連盟から五百川議員、民主県民クラブからは和田議員が質問に立たれました。	本会議場

# 県議の日記

平成21年2月

日時	行事・活動	内 容	場 所
2月25日(水)	本会議 一般質問	一般質問、初日、この日は、私のほか、藤山議員、須山議員、中島議員が質問に立ちました	本会議場
2月26日(木)	本会議 一般質問	この日は、石橋議員、珍部議員、藤間議員、門脇議員の質問がそれぞれありました。	本会議場
2月27日(金)	本会議 一般質問	この日は、岡本議員、福田議員、尾村議員、白石議員の質問がそれぞれありました。	本会議場